



※ 平成元年～16年は各年1月1日現在の実数
 ※ 平成17～36年は、練馬区が算出した推計値

(2) 園児数の推移と充足率

区立幼稚園では、4歳、5歳の幼児を受け入れています。区立幼稚園の園児数は、平成2年の741人をピークに減少傾向に転じ、平成8年には、577人とピーク時の77.9%となりました。その後、増加傾向に転じ、平成16年は684人とピーク時の92.3%となっています。

平成16年度における5園全体の充足率（定員に対する園児数の割合）は、67.6%となっており、その内訳は、北大泉幼稚園が96.8%（定員156人に対して在園151人）、光が丘地区4園の合計が62.3%（定員856人に対して在園533人）となっています。また、光が丘地区から同地区4園に通園している園児の割合は、平成2年の83.3%（534人）をピークに急激に減少し、平成16年は30.4%（162人）となっています。一方、光が丘地区以外から光が丘地区4園に通園している園児の割合は、平成2年が16.7%（107人）でしたが、平成16年には69.6%（371人）にまで増加しています。

